

平成30年度優良少年消防クラブ・指導者表彰 (フレンドシップ) の開催

消防庁地域防災室

1. はじめに

平成31年3月23日(土)、イイノホール&カンファレンスセンターにおいて、「平成30年度優良少年消防クラブ・指導者表彰(フレンドシップ)」を開催しました。

消防庁では、クラブ員や指導者の意識高揚とクラブ活動の活性化を図り、少年消防クラブの育成発展に寄与することを目的に、昭和29年から毎年、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を行っています。

今回は、第1部「表彰式」、第2部「特に優良な少年消防クラブ(3クラブ)による活動報告」、第3部「東京消防庁音楽隊による祝典演奏」という構成で開催しました。

2. 少年消防クラブについて

少年消防クラブは、防火・防災思想の普及を図ることを目的として、小学生から高校生までの青少年で結成されており、平成30年5月1日現在、全国に約4千6百のクラブ、約41万人のクラブ員、約1万4千人の指導者が活動しています。

少年消防クラブ員は、防火や防災についての知識を身近な生活の中に見出すとともに、日ごろから防火・防災に関するさまざまな訓練の実施、防火パトロールや火災予防ポスターの作成などを通じて、地域における防火・防災思想の普及に努めています。

3. 式典

第1部では、「特に優良な少年消防クラブ」24団体、「優良な少年消防クラブ指導者」12名が、大西総務大臣政務官から、「優良な少年消防クラブ」42団体が黒田消防庁長官からそれぞれ表彰を受けました。その後、受賞団体を代表して富山県の富山市立熊野小学校少年消防クラブの代表者より、元気良く「お礼のことば」が述べられました。



特に優良な少年消防クラブの表彰

第2部では、「特に優良な少年消防クラブ」を受賞したクラブの中から、「浦安市少年消防団(千葉県)」、「小金井消防少年団(東京都)」、「大和市少年消防団(神奈川県)」の3クラブに、日頃のクラブ活動について報告していただきました。



小金井消防少年団(東京都)

第3部では、「東京都民と消防の架け橋」として演奏活動を通じて防火・防災の意識向上と協力を呼びかけている東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。



東京消防庁音楽隊による祝典演奏

4. 終わりに

今回受賞された少年消防クラブをはじめ、全国の少年消防クラブの皆さんには、多くの仲間とともに日ごろの防火・防災活動にさらに励み、家庭や学校あるいは地域で、防火・防災の輪を広げていくリーダーとしての活躍が期待されています。

また、少年消防クラブの活動は、指導者の方々の熱意によって支えられており、指導者の方々には、今後とも少年消防クラブの育成・発展に御尽力いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

消防庁 国民保護・防災部防災課
地域防災室 渡邊
TEL: 03-5253-7561